名古屋「瀬古の家」 先進的介護で大賞 県内事業所審査の催し

2025-10-24・中日新聞朝刊・14ページ

名古屋「瀬古の家」 先進的介護で大賞

県内事業所審査の催し

先進的な取り組みを実践している県内の介護事業所を表彰する「あいち介護サービス大賞」が22日、名古屋・栄のオアシス21で開かれた。事前審査を通過した8事業所が取り組みを発表し、大賞に社会福祉法人「よつ葉の会」が運営する特別養護老人ホーム「瀬古の家」（名古屋市守山区）が選ばれた。

瀬古の家の仙田裕貴施設長は、音楽演奏を楽しめる認知症カフェ、高齢者の孤立を防ぐサロン、多世代で集える「みんなの食堂」の活動を通じ、地域のつながりや支え合いの場を育んできたことなどを報告した。他の事業所からは、介護現場で働く職員の自己肯定感を高める活動、時間割がある学校型デイサービスの事例発表などがあった。

一般社団法人「福祉評価推進事業団」（同市千種区）が主催し、9回目。会場では、県が職場環境の改善などに積極的な事業所を認定する「人材育成認証評価事業」の認定証交付式も開かれた。

大賞に輝いた「瀬古の家」の仙田施設長＝名古屋・栄のオアシス21で

©中日新聞社　無断転載、複製、頒布等は著作権法により禁止されています。著作権は中日新聞社または契約通信社、友好社、外部筆者に帰属します。